学校だより

爽　風

鹿角市立花輪中学校
学校報　第７号
生徒数　３３７名
令和４年１０月２５日

【校訓】『自琢』～自律 協働 進取～【学校教育目標】自ら考え　判断し 未来を拓く

合唱コンクール・花中祭、大成功！

年間最大の行事である、合唱コンクール・花中祭が大成功のうちに終了しました。来校いただいた皆さま、お手伝いいただいたＰＴＡ各専門部の方々、ありがとうございました。今年度は、コロナ禍で縦割り活動が思うように進まない中、リーダーを務める３年生の成功させたいという思いが見事に実った２日間となりました。

コモッセで開催された合唱コンクールは、縦割り合唱、クラス合唱ともに力を出し切った合唱でした。今年度は保護者向けの合唱公開を設けました。この日に向けて取り組んできた合唱を多くの方々にお届けしたいと、統合当初から計画してきましたが、３年目でようやく保護者公開が実現し、コモッセでの響きを存分にいかした合唱をお聴きいただいたことは大きな喜びです。また、来場者の投票による「はなふる賞」を設けました。「１番感動した合唱に１票」を投票いただいたことは、生徒の大きな励みとなりました。

花中祭は、前年度に続き、「起業体験プロジェクト」を生かして活動してきました。全体運営を担当した「Ｙ．Ｏ．Ｃ．」を中心に、各模擬会社がステージや展示を通して成果を発表しました。ステージでは、これまでの練習の成果を十分に発揮した吹奏楽部の演奏、英語暗唱・弁論、少年の主張、理科発表など充実した内容をお届けできました。「劇団飛鳥」による「北限の桃太郎」では、鹿角の伝説を織り交ぜながら、物事を多くの視点から捉えることの大切さをメッセージとして伝えました。１階展示会場にも多くの保護者・生徒が詰めかけ、お互いの成果を共有し成果を発信する場となりました。市制５０周年事業でもある「王将灯籠」も３年生有志によって装いを新たにし、花中祭に花を添えました。

＊行事は諸事情により変更することがあります

１１　月　の　行　事（10月25日現在）

日	曜	行　事　等
1	火	
2	水	３年性教育講座
3	木	文化の日
4	金	３年実力テスト　漢字検定
5	土	県秋季（バレーボール・剣道・卓球・野球）
6	日	県秋季（バレーボール・卓球・野球）部活動休止日
7	月	
8	火	
9	水	２学期ＰＴＡ　部活動休止日
10	木	生徒大会
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	なかよし交流会
15	火	
16	水	部活動休止日　Ｍ．Ｃ．Ｄａｙ
17	木	
18	金	ワックスがけ
19	土	全県秋季バスケットボール大会
20	日	全県秋季バスケットボール大会　部活動休止日
21	月	
22	火	鹿角中学校授業研究会　部活動休止日
23	水	勤労感謝の日
24	木	
25	金	１年球技大会　３年租税教室
26	土	
27	日	
28	月	2年球技大会　職員会議　学校集金口座振替日
29	火	３年球技大会
30	水	県学習状況調査　3年実力テスト

【１２月の主な予定】
１日　専門委員会
７日　新入生入学説明会
１０日～１１日　アンサンブルコンテスト鹿角大会
２３日　全校かるた大会
２学期終業式

鹿角市制50周年記念事業　中学生交流会

１０月２０日「鹿角市制50周年記念事業」として、鹿角市のすべての中学生が集い、日頃の活動を紹介する「中学生交流会」が行われました。「伝統芸能の披露」「地元の民話を演劇で表現」「伝統芸能・文化を、演劇を通して発信」等、各校とも工夫を凝らした演出で会場は大いに盛り上がりました。本校からは、模擬会社「Ｙ．Ｏ．Ｃ．」が司会進行とステージ運営に携わり、第１部では「鹿角の過去、そして未来」というテーマで歴史や文化の尊さをを共有し、この交流会のテーマを伝えました。堂々とした司会進行や演目ごとの質問コーナーなど、真摯に取り組む３年生の姿が会場を引き締めました。第２部では、社長連合の代表が、秋田活性化中学生選手権で県北代表を勝ち取ったプレゼンテーション「人財育成で持続可能なふるさとづくりを」を発表しました。同じ鹿角に生きる中学生の心を揺さぶるプレゼン、そして終盤の合唱が、花中らしさそのものを届けた発表となりました。第３部では「少年の主張秋田県大会」優秀賞の小山田愛さんの「郷土存続のための令和的戦略」の基調講演と、各校代表者によるパネルディスカッションが行われました。鹿角の全中学生を対象に行ったアンケート調査をもとに、地域の現状と中学生の願いが明確になったパネルディスカッションとなりました。大役を果たした担当者の目の輝き、そしてオール鹿角市の中学生の「熱意」によって醸し出された会場の熱気に、節目の年を自分の人生に確実に刻んだことを感じました。

生徒会役員選挙　新リーダー決まる

１０月１３日「生徒会役員選挙」が行われました。花輪中学校では年度後期から、１・２年生に生徒会事務局が引き継がれます。このたびの選挙では、生徒会長・新２年副会長・事務局長が、立候補者１名ずつのため、無投票当選となりました。また、新１年副会長には４名の立候補者が出馬し、熾烈な選挙戦となりました。立候補者の皆さんは自分が目指そうとする学校の姿について、「全校生徒の建設的な意見をもとに、１人１人が活躍できる」「笑顔を開花させる」といった、ワクワクする公約を述べ、新たな歴史を紡いでいこうという、１・２年生の意気込みの強さを感じました。この後、各専門委員長などが任命され、２年生が中心に、３年生が後輩を助けながら、新体制へと引き継がれていくこととなります。

合唱訪問（花輪小・柴平小へ）

３年Ａ組・Ｂ組が柴平小へ、Ｃ組・Ｄ組が花輪小へ合唱を披露しに行きました。訪問合唱は、花輪中の合唱を多くの方々に聴いていただくために行っているものですが、感染症対策のため福祉施設等への訪問を行わず小学校を訪問しました。小学生が真剣に聴いていました。

芸術鑑賞教室「東京混声合唱団」

１０月１２日、東京混声合唱団による芸術鑑賞教室が行われました。合唱を伝統とする花輪中生と「校歌」・「木を植える」を合唱しました。合唱団の迫力ある合唱、あふれるチームワーク、音楽を楽しむ雰囲気に、多くを学ぶ機会となりました。

秋田活性化中学生選手権大会　県北代表2年連続！

１０月１５日、秋田魁新報社主催「秋田活性化中学生選手権」県北地区大会が能代市二ツ井公民館で行われ、本校からは模擬会社の社長連合代表が出場しました。社長連合は「株式会社タカヤ」さんと連携し、「人財育成で持続可能なふるさとづくりを」をコンセプトに取り組んできました。この日、県北代表校に送られる「優秀賞」を受賞し、１１月５日の県大会に出場します。市と県の共通課題である人口減少・少子高齢化に対する「ふるさとがふるさとであり続けるために」のメッセージを、力強く発信してきます。

人材育成によって持続可能な古里をつくることを提案した花輪の５人

（秋田さきがけ新報記事より）

「花輪市民センター祭」において花輪中の模擬会社の活動を一部紹介します！ぜひご覧ください。